

「レクリエーション研究」投稿規定

1. 投稿者は原則として本会会員であること。
2. 論文は他誌に未投稿のものに限る。
3. 論文は新かなづかい、制限漢字使用を原則とし、横書き400字詰原稿用紙を使用する。欧文はタイプライターによるか、または特に明瞭にかく。
4. 論文はカシラに論文・資料・その他（書評・抄録・学校紹介等）を朱書する。
5. 論文・資料の原稿にはかならず欧文の表題・ローマ字書きフルネームの氏名および図版・写真の欧文説明をつける。
6. 邦文論文には欧文摘要（Resume）をつけ、欧文論文には和文の表題・氏名および800字以内の邦文摘要をつけること。
7. 図版はかならず白紙に墨書きとし、図版・写真類は上下の別を明記のこと。
8. 論文の原稿には第1頁下端に勤務先（職名）を記すこと。
9. 論文は1篇につき400字詰にて30枚分（図版・写真共、刷り上り8頁）以内を原則とする。その他の原稿は5枚以内とする。若し長篇のもので上記規定を超えるものについては、投稿に先立ち編集委員会宛打合せのこと。なお刷り上り5頁以上の超過分は実費にて執筆者持ちとする。
10. 編集委員会は編集の都合により、執筆者の承諾を得て、原稿の一部を省略・訂正することができる。
11. 論文の取捨は編集委員会に一任のこと。
12. 投稿期限 第4号 原稿〆切日 昭和48年9月末日（予定）
13. 論文の送り先及び連絡先 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
・(財)日本レクリエーション協会気付
日本レクリエーション学会 編集部

☆ 編集後記

学会活動も三年目を迎える。新しい役員体制のもとに、今年もまた飛躍の年としたいものである。

多様なレクリエーション研究へのとりくみが必要とされる今日、それに応じて会員の層も序々にではあるが、ひろがりつつある。この機関誌が、少しでも皆さんの情報として役に立ち、さらに新しい充実した成果を生むことを祈りつつ、編集を終えた。

☆ 編集委員

桑野 豊、出口一重、木下静子、浅田隆夫、
巻 正平、前野淳一郎、田村喜代
(担当幹事) 小田切毅一 藪田碩哉

レクリエーション研究 第3号

昭和48年4月20日 発行

編集発行人 江橋 慎四郎
発行所 日本レクリエーション学会
東京都渋谷区神南1の1の1
岸記念体育会館
(財)日本レクリエーション協会内
電話 (03) 468-4381
印刷 富士見印刷